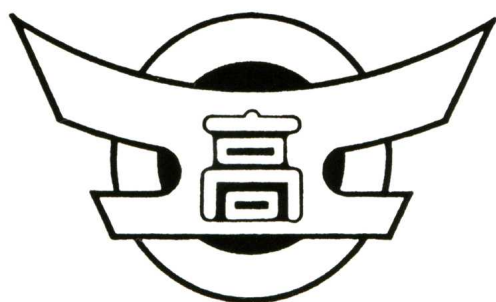


令和7年度
学校評価（教員）



秋田県立男鹿工業高等学校

令和7年度学校評価（教員） 集計結果

回答28人【回答率：74%】

評価の全体平均 3.0

4 そう思う 3 どちらかというと思う 2 あまりそう思わない 1 全くそう思わない

項目	観点	評価規準	評価				平均
			4	3	2	1	
1 重点目標	設定	学校の現状と課題を踏まえた具体的な目標になっている。	4	21	2	1	3.0
	理解	学校の在り方や経営方針について共通理解を図っている。	3	22	3	0	3.0
	取組	目標実現に向けて創意工夫を生かした具体的な取組を行っている。	3	20	5	0	2.9
2 管理職の 指導体制	学校 運営	校長のリーダーシップが発揮され、積極的な学校運営が円滑に行われている。	4	19	4	1	2.9
		学校経営の方針や具体的な活動、成果を生徒や保護者、同窓会等に説明や公表をしている。	3	19	6	0	2.9
	組織 体制 の確立	教職員が職務に責任を持ち、意欲的に仕事ができる環境を整えようと努めている。	2	19	6	1	2.8
3 教職員の 姿勢・意識	服務に 対する 姿勢・ 意識	教員としての自覚と誇りをもち、意欲的に職務に取り組んでいる。	4	20	4	0	3.0
		教育公務員として法令を遵守し、高い規範意識をもって職務に専念している。	8	19	1	0	3.3
		生徒の人権を重んじ、生徒一人一人に対する理解を深めるよう努めている。	5	20	2	0	3.1
4 組織運営	校務 分掌	分掌や学年の組織は学校の実態に基づいて編成され、有機的に機能している。	1	19	8	0	2.8
		分掌や学年の編成は適材適所になっている。	0	11	14	2	2.3
		分掌や学年の経営方針や活動計画は学校の重点目標に基づき、生徒の実態を踏まえたものになっている。	2	22	3	1	2.9
		他の分掌や学年、教科担任等との連携が緊密である。	2	14	10	1	2.6
		分掌や学年は組織的・計画的に評価を行い、改善・充実を図っている。	1	22	5	0	2.9

項目	観点	評価規準	評価				平均
			4	3	2	1	
5 施設・設備	活用 管理	全教職員で定期的に点検活動を行い、迅速に処理するなど校舎内外の安全管理に努めている。	7	17	3	0	3.2
		教室や廊下、特別教室、屋外運動施設等の清掃、整理・整頓など環境整備が行き届いている。	1	20	6	1	2.8
		校地・校舎の維持管理について全教職員が協力して実践し、破損箇所等に対する対策が施されている。	3	18	6	1	2.8
6 情報・文書	個人情報 の管理	個人情報についてプライバシーの侵害や情報漏洩等ないように適切に対応している。	7	19	1	0	3.2
	情報 伝達	学校や学年からの情報発信や連絡が適切に行われている。	8	18	1	0	3.3
	文書 管理	公文書の收受、発送、保管を適切に行っている。	7	20	0	0	3.3
7 会計処理	収支の 公開	保護者負担の軽減に配慮し、その収支について十分な説明と報告を行っている。	11	14	1	0	3.4
	出納・経 理の手順	金銭や物品の出納は適切な手順に従って行っている。	16	10	0	1	3.5
	監査	学年・生徒会・部活動等の会計について、適正に処理した上で監査を受けている。	16	11	0	0	3.6
8 研修	計画	学校の実態や課題を踏まえた意義のある研修を行っている。	3	17	8	0	2.8
	取組	教職員は、教科や生徒指導・進路指導等に関する研修に意欲的に取り組んでいる。	0	17	11	0	2.6
	活用	各種研究会・研修等の報告会や資料の回覧等を行い、全教職員で成果の共有を図っている。	2	5	11	0	2.5
9 危機管理	体制の 確立	危機管理マニュアルが整備され、教職員への周知徹底が図られている。	9	17	2	0	3.3
		施設設備の安全点検や薬品等の管理が万全であり、定期的に確認が行われている。	8	15	3	1	3.1
	緊急時 の対応	緊急時にどのように対処すればよいか、避難訓練等が計画的に行われている。	15	12	1	0	3.5

項目	観点	評価規準	評価				平均
			4	3	2	1	
10 教育活動	取組	生徒の基礎学力を育成する「わかる授業」「身に付く授業」「魅力ある授業」に、学校全体として取り組んでいる。	1	25	2	0	3.0
		基本的な生活習慣の確立や規範意識の醸成など生徒指導に学校全体で取り組んでいる。	0	21	6	1	2.7
		生徒が主体的に進路選択できるよう、組織的かつ計画的な指導に学校全体で取り組んでいる。	3	21	3	0	3.0
	学校行事 課外活動	学校行事や生徒会活動、部活動は適切に行われ、活力ある学校生活に寄与している。	3	22	2	0	3.0
	進路・ 資格指導	進路実現に向けて技能検定や資格取得に対する指導や支援を計画的に行っている。	10	16	2	0	3.3
	いじめ 防止	いじめや悩みを抱えた生徒、不登校等について効果的な指導や支援を行っている。	2	22	4	0	2.9
11 家庭や地 域社会と の連携	推進	地域社会や外部機関、PTA、同窓会等の外部組織との協力体制を整えている。	5	19	3	0	3.1
	取組	学校と家庭の連携を密にし、生徒一人一人の生活環境の理解に努めている。	4	20	3	0	3.0
		地域の人材や施設を活用し、教育活動の中に地域の教育力を生かすよう努めている。	4	15	7	0	2.9
	成果	中学生やその保護者等に対して体験入学等の学校説明を効果的に行っている。	4	18	4	0	3.0
		工業の専門性を生かし、地域に貢献することを積極的かつ計画的に行っている。	6	16	4	0	3.1